

やさしい風

編集：ボランティアコーディネーター川井／藤井

協力：キートスボランティアさん達



「災い転じて福となす」

至誠キートスホーム
園長 大友 正樹

明けましておめでとうございます。

年頭から穏やかでないタイトルで恐縮ですが、昨年も異例の猛暑、各地での熊被害、サイクロンによるアジア各地の豪雨被害、瀬戸内海のカキ大量死…。近年の気候変動・地球温暖化が影響していると見られる事象が相次ぎました。

一方、地球温暖化を逆手に取ったような、「再生二期作」という稲の栽培方法を紹介する新聞記事を目にしました。これは、1回目の稲刈りの後に切り株から生える「ひこばえ」をそのまま伸ばして米を実らせ、もう1回収穫するという農法です。このやり方だと1度の田植えで2回収穫できるということになります。コメ不足の昨今、1回だけの収穫より1.5倍もの収量を見込めると注目されているそうです。

人材不足だ、物価高だ、コロナだ…と、私達も逆境を嘆くだけでなく、ピンチをチャンスに転換して、却って何かを得ることができるよう、そんな強さを身に付けていきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお祈りします。

門松フラワー
アレンジメント
新年の玄関が華やかに

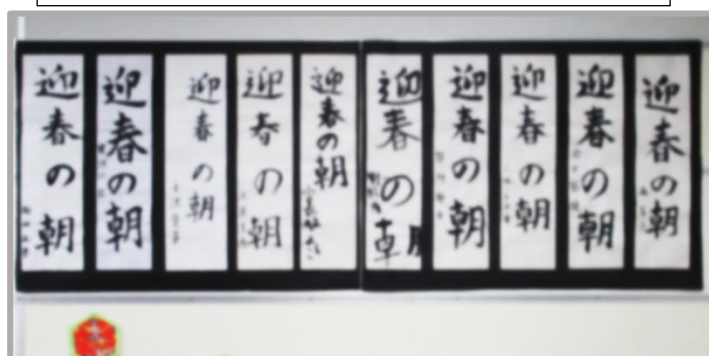
令和8年 新年飾り 特養・デイホーム作品展



受付に飾られたアレンジ生花



デイホーム（月・木・土）人気の書道の作品



デイホーム前 造花